

あらためて スローライフを！

「スローライフ」の考えは、速く強く大きく、効率重視の価値観を変え、もっと多様に、“緩急自在”にというものです。日本でのこの運動は、20年を迎えます。京都府綾部市は、「水源の里」など地域の美しい資源を観光や関係人口づくりに活かし、田園回帰志向の人々を「移住立国あやべ」として受け入れ、人間主体の政策を進めてきたスローライフ先進地です。“ポスト・コロナ”のいま、ここ綾部でこそ語り合しましょう。

水源の里・老富 シャガ咲く里山

日時

2023
5月21日(日)
13時～16時(開場12時30分)
※午前中に分科会を開きます。詳しくは裏面へ

場所

京都府
中丹文化会館

※住所など詳しくは裏面へ

※敬称略

■ 基調講演「人間賛歌」

講師 神野直彦

東京大学名誉教授
スローライフ学会学長



東京大学大学院経済学研究科長・経済学部長、日本社会事業大学学長、地方財政審議会会長などを歴任。著書に『分かち合いの経済学』、『経済学は悲しみを分かち合うために』など多数。

※パネルディスカッションにも参加

■ パネルディスカッション「あらためてスローライフを」



コーディネーター
増田 寛也



パネリスト
西脇 隆俊



パネリスト
山崎 善也



パネリスト
中村 桂子



パネリスト
小田切 徳美

(スローライフ学会会長・日本郵政社長) 岩手県知事、総務大臣など。2020年より現職。著書に『地方消滅東京一極集中が招く人口急減』ほか多数。

(京都府知事) 1979年建設省に入省。2018年京都府知事選挙に初当選。全国知事会総務常任委員会委員長、関西広域連合副広域連合長。

(綾部市長) 2010年綾部市長に就任。2022年市長選で4選。世界連邦宣言自治体全国協議会会長、全国水源の里連絡協議会会長。

(スローライフ学会副会長・JT生命誌研究館名誉館長) 生命誌研究者。1993年研究館設立当初から「人間は生きものである」という説を貫く。著書多数。

(明治大学教授) 同大学院農学研究科長。専門は農山村再生論。日本地域政策学会会長、国土審議会委員、過疎問題懇談会座長。

主催：スローライフ・フォーラム in 綾部実行委員会

協賛：  日本テレネット株式会社  SymEnergy  GUNZE

協力：NPO スローライフ・ジャパン、スローライフ学会、プラスツーリスト(株)

本事業は、京都府及び公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローの助成金を活用し実施しています。

